

令和 2 (2020) 年 3 月 16 日
 県土整備部砂防水資源課

ダム下流域の浸水想定図の公表について

平成 30 年 7 月豪雨により、西日本を中心にダム下流域で甚大な洪水被害が発生したため、国では「異常豪雨の頻発化に備えたダムの洪水調節機能に関する検討会」を設置し、より有効なダム情報の提供や住民への周知などの提言が示された。そのため、県土整備部では所管する 7 ダム下流域の浸水想定図を以下のとおり作成し、公表します。

1 対象箇所（位置図は裏面参照）

| ダム名 | 河川名 | 関係市町 | 対象区間 | 延長 |
|-------|-------------|----------------------|----------------|-----------|
| 中禅寺ダム | 中禅寺湖 大谷川 | 日光市 | 中禅寺湖～霧降大橋 | 約 26.5 km |
| 三河沢ダム | 三河沢川 湯西川 | 日光市 | 三河沢ダム～湯西川ダム貯水池 | 約 11.5 km |
| 西荒川ダム | 西荒川 | 矢板市 さくら市 | 西荒川ダム～荒川合流 | 約 5.0 km |
| 東荒川ダム | 荒川 | 塩谷町 高根沢町 | 東荒川ダム～新松島橋 | 約 24.0 km |
| 塩原ダム | 箒川 | 大田原市 矢板市 那須塩原市 | 塩原ダム～かさね橋 | 約 18.0 km |
| 寺山ダム | 宮川 | 矢板市 | 寺山ダム～内川合流 | 約 11.0 km |
| 松田川ダム | 松田川 | 足利市 | 松田川ダム～渡良瀬川合流 | 約 11.0 km |

2 公表する浸水想定図の種類

① 想定最大規模 等

想定し得る最大規模降雨（概ね 1,000 年超に 1 回）及び計画規模降雨（100 年に 1 回）により当該ダム下流域が氾濫した場合に浸水が想定される範囲及び水深を示した図面

② 浸水継続時間

浸水想定範囲内で想定される浸水の継続時間を示した図面

③ 家屋倒壊等氾濫想定範囲

氾濫流により木造 2 階建て家屋が流出・倒壊するおそれのある範囲及び河岸侵食の発生が想定される範囲を示した図面

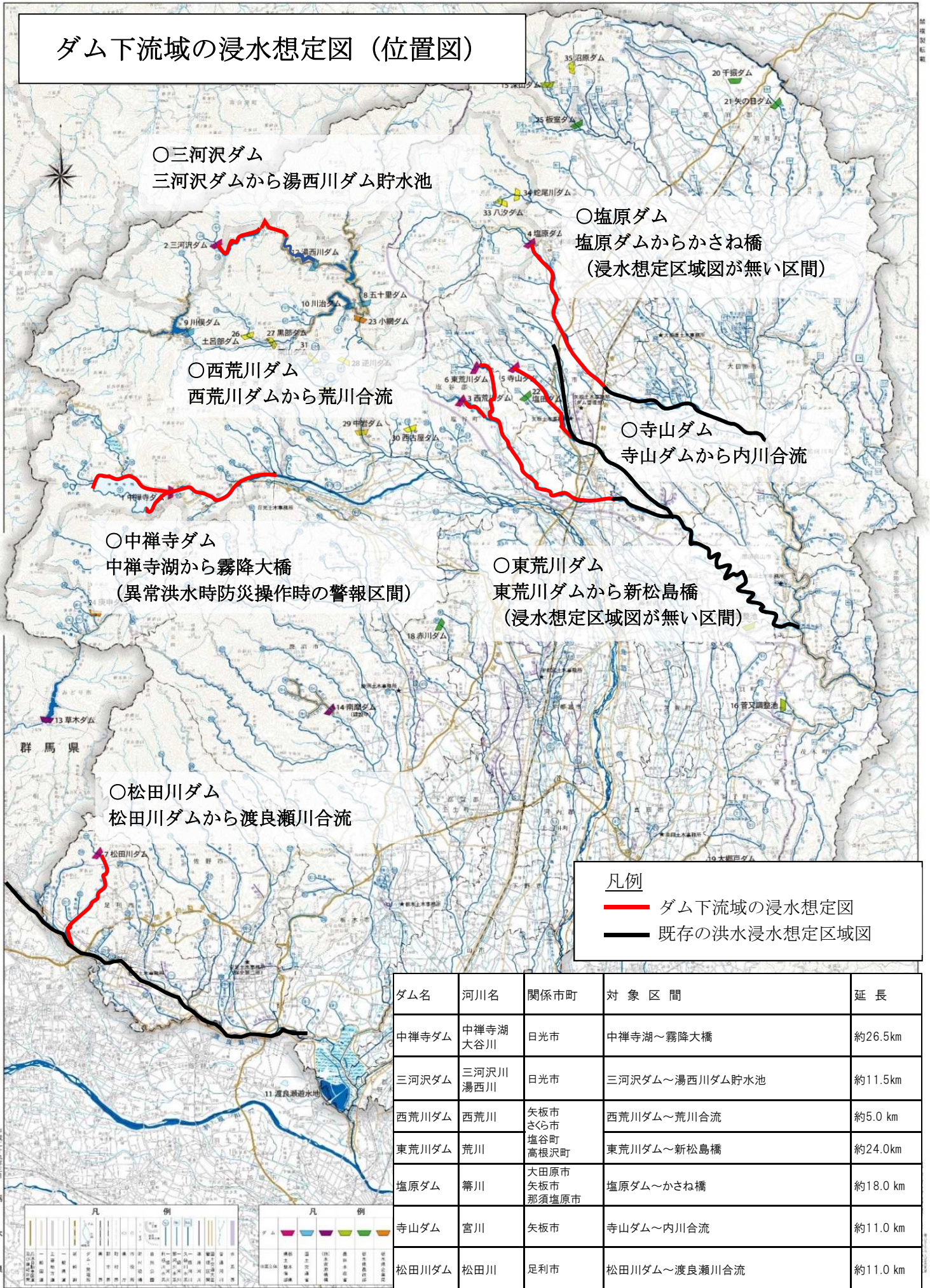
3 公表日

令和 2 (2020) 年 3 月 16 日

4 今後の予定

市町では、公表した浸水想定図を基にハザードマップを作成・修正し、避難体制の強化を図る。

ダム下流域の浸水想定図（位置図）



○三河沢ダム
三河沢ダムから湯西川ダム貯水池

○塩原ダム
塩原ダムからかさね橋
(浸水想定区域図が無い区間)

○西荒川ダム
西荒川ダムから荒川合流

○寺山ダム
寺山ダムから内川合流

○中禅寺ダム
中禅寺湖から霧降大橋
(異常洪水時防災操作時の警報区間)

○東荒川ダム
東荒川ダムから新松島橋
(浸水想定区域図が無い区間)

○松田川ダム
松田川ダムから渡良瀬川合流

凡例
— ダム下流域の浸水想定図
— 既存の洪水浸水想定区域図

| ダム名 | 河川名 | 関係市町 | 対象区間 | 延長 |
|-------|-------------|----------------------|----------------|----------|
| 中禅寺ダム | 中禅寺湖 大谷川 | 日光市 | 中禅寺湖～霧降大橋 | 約26.5km |
| 三河沢ダム | 三河沢川 湯西川 | 日光市 | 三河沢ダム～湯西川ダム貯水池 | 約11.5km |
| 西荒川ダム | 西荒川 | 矢板市 さくら市 | 西荒川ダム～荒川合流 | 約5.0 km |
| 東荒川ダム | 荒川 | 塩谷町 高根沢町 | 東荒川ダム～新松島橋 | 約24.0km |
| 塩原ダム | 箒川 | 大田原市 矢板市 那須塩原市 | 塩原ダム～かさね橋 | 約18.0 km |
| 寺山ダム | 宮川 | 矢板市 | 寺山ダム～内川合流 | 約11.0 km |
| 松田川ダム | 松田川 | 足利市 | 松田川ダム～渡良瀬川合流 | 約11.0 km |